

広 報

みなみふらの

1

祝 2018 平昌オリンピック 男子カーリング競技出場
山口 剛史 選手 壮行会

2018. JANUARY No.742



がんばれ！山口剛史選手！（オリンピック壮行会：12月3日）



新春を迎えて

南富良野町長 池部 彰

平成三十年の新春を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。町民の皆様には、ご家族お揃いで輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、本町にとりまして、大変うれしいニュースがありました。本町落合出身の山口剛史さんが平昌冬季オリンピック男子カーリング日本代表に決定しました。山口さんは、チームの中心として活躍され男子カーリングとしては長野オリンピック以来二十年ぶりの出場になりました。町民の皆様とともに二月に行われるオリンピックでの活躍を期待してまいりたいと思います。

平成二十九年度は南富良野町町制施行五十周年を迎え、関係機関の皆様とともに実行委員会を立ち上げ、様々な記念事業を進めております。十一月一日に行われた記念式典では町内外から多くの皆様にご臨席を賜り、村から町になった五十年の節目を共に祝いすることができました。これまで歩んだ五十年の軌跡を心に刻み、南富良野町が未来に向けて更なる飛躍を誓う機会になったと思います。

また、一昨年八月の豪雨災害発生から早一年以上が過ぎ、町民の皆様並びに関係機関のご理解とご協力のもと、

復興に向けたさまざまな各種復旧事業に取り組みさせていただき、順調に進んでおりますことに深く感謝とお礼を申し上げます。

住民の足として欠くことのできないJR根室本線については依然として復旧の目処が立っていない状況でありますが、町議会並びに近隣市町村などと連携し、地域住民の皆様と情報共有を図るとともに、鉄路を残すことを基本に取り組んでまいります。

終わりに「ともに創る 共生のまちづくり」を基本姿勢に町民皆さんが共に支え合い、豊かな自然環境の中で生活できる地域社会の実現、農林業、商工鉱業、観光業など多様な産業が互いに協力し合い地域振興を目指す「共生」の視点に立ち、住みよいまちづくりを目指してまいります。南富良野町第五次総合計画に掲げた「共に創る 笑顔で 生き生き みなみふらの」のもと、南富良野町の更なる発展と歴史を刻むため、町職員一丸となり、本町のまちづくりに最大限の努力を傾注させていただくことを申し上げ、町民皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年 元旦



年頭にあたって

南富良野町議会議長 伊藤 健

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は町民の皆様とともに、町制施行五十周年を盛大に祝うことができました。なかでも十一月一日に挙行されました記念式典では多くの来賓を迎えるなか、本町と友好の町であります沖縄県本部町議会議員の皆様をはじめ総勢四十二名の皆様が来町され花を添えていただきました。両町の活性化宣言により今後の取り組み強化について確認されたところであります。町制施行五十周年の様々な記念事業も開催され、町民の皆様と一緒に節目を祝うことができました。この節目を機といたしまして未来への歩みを進めるための第一歩となったところであります。

一昨年の大雨災害ではいち早い復旧復興に取り組みしましたが、完全なる町の復興にはまだ時間を要する現状であります。また、復旧後の様々な諸課題も見えてきたところであり、議会としてもしっかりと努めてまいります。大雨災害のあった八月三十一日を「防災の日」と定め、自然災害の教訓を心に刻み、防災意識の向上を目指していかな

ければなりません。

明るい話題として、本年は平昌オリンピックが開催され、本町出身の山口剛史選手がカーリング競技に出場することから、町民一丸となって応援しメダル獲得を期待するところであります。

議会では昨年、総合交通体系等調査特別委員会を設置し、JR問題及び高規格道路問題、さらには道の駅整備に関する課題について取り組みを行っております。JR問題については、未だ不通となっていますが、根室本線東鹿越―新得間については早期復旧を大前提として町民の大切な交通手段である鉄路の維持を訴えてまいります。

日々目まぐるしく変わる社会情勢ではありますが、町民皆様の多様なニーズに応えるため「南富良野町に住んで良かった」「これからも住み続けたい」と実感のできるまちづくりに努めてまいります。そのためには、町議会の果たすべき役割はますます重要となり、町政を取り巻く環境の変化を的確に捉えながら、町民の信頼と負託に応える議会を目指して全力で取り組む所存であります。

結びに、町民の皆様のご健勝とご多幸、ご繁栄を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

平成三十年 元旦

いざ！平昌オリンピックへ！ 男子カーリング代表 山口剛史選手壮行会

本年2月14日から、韓国平昌（ピョンチャン）で開催される冬季オリンピック男子カーリング日本代表である山口剛史選手の壮行会が12月3日（日）保健福祉センターみなくで開催されました。

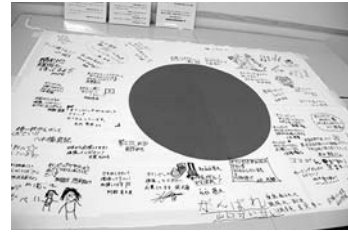
町民120名が集まった会場には、町内からは金村（旧姓目黒）明絵さん、佐藤（旧姓寺田）桜子さんに次ぐ3人目のオリンピック選手として山口選手には多くの励ましの声が寄せられました。

始めに今回のオリンピック出場に際し「南富良野町スポーツ栄誉賞」が池部町長から手渡されました。

また、オリンピック出場を果たした金村さん、佐藤さん、山口さんには本町のカーリング普及と観光PRを推奨していただくための「南富良野町カーリング大使」に任命されました。

町カーリング協会五嶋富恭会長からは「今まで苦勞してきたことをバネにオリンピックにぶつけてほしい」と乾杯が行われました。この後、南富良野高校カーリング部から花束、カーリング少年団から寄せ書きが山口選手に贈られました。

山口選手は「町民の期待に応えるため、たくさん練習をして自信もついたら、一番いい色のメダルを町に持って帰りたい」と意気込みを語りました。



南富良野町町制施行50周年記念 写真集の無償配付について

この度、南富良野町が町制施行50周年を迎えたことを記念して、現在の景色を後世に伝えるため、写真集（四季の郷：フルカラー128P）を作製いたしました。

この写真集を希望される町民の方に配付いたしますので下記事項をご確認のうえ、お申込ください。

- 1 申込期間 平成30年1月9日（火）から1月31日（水）まで
- 2 申込先 企画課町制施行50周年記念事業係（☎52-2115）
- 3 配付期間 2月1日から2月20日までの間に役場企画課で配付します。（幾寅地区以外の方は、各公民館分館で配付いたします）
- 4 その他
 - ・見本を役場企画課及び各公民館分館に用意していますので、ご覧ください。
 - ・申込みは1世帯1冊で町民の方に限定させていただきます。転売は禁止いたします。
 - ・希望多数の場合はお渡しする時期が遅れる場合があります。

※この写真集はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して作製しています。



北海道日本ハムファイターズとの野球教室

北海道日本ハムファイターズと小中学生との「野球教室」が南富良野高等学校体育館で11月23日（木）に行われました。

15回目の開催となる今回は、北海道日本ハムファイターズ南富良野町応援大使の岡大海選手と大田泰示選手を招いて、町内の小中学生25名が参加して交流を深めました。

両選手がユニホーム姿で現れると、子ども達の選手を見つめる目は一層輝きを増していました。

選手の紹介後、子ども達と一緒にキャッチボールや捕球の仕方などの基礎練習を行いました。

岡・大田両選手のもとへ分かれて行った練習では、ゴロやフライを取る練習やバッティングをチェックしながら指導を行うなど、一人ひとりと話し合いながら楽しく行なわれました。

最後に、参加した子ども達を代表し、南富良野中学校野球部（2年生）山本剣心君から「教わったことをこれからの練習に生かしたい」と挨拶を述べました。

野球教室終了後、選手のサイン会や記念撮影が行われ、両選手からサインをもらい握手をした子ども達は、笑顔で両選手に感謝を述べ、夢と希望が膨らんだ様子でした。

なお、例年行われている記念植樹祭については、降雪のため中止になりましたが、ニトリ北海道応援基金助成金を活用し植樹をしました。



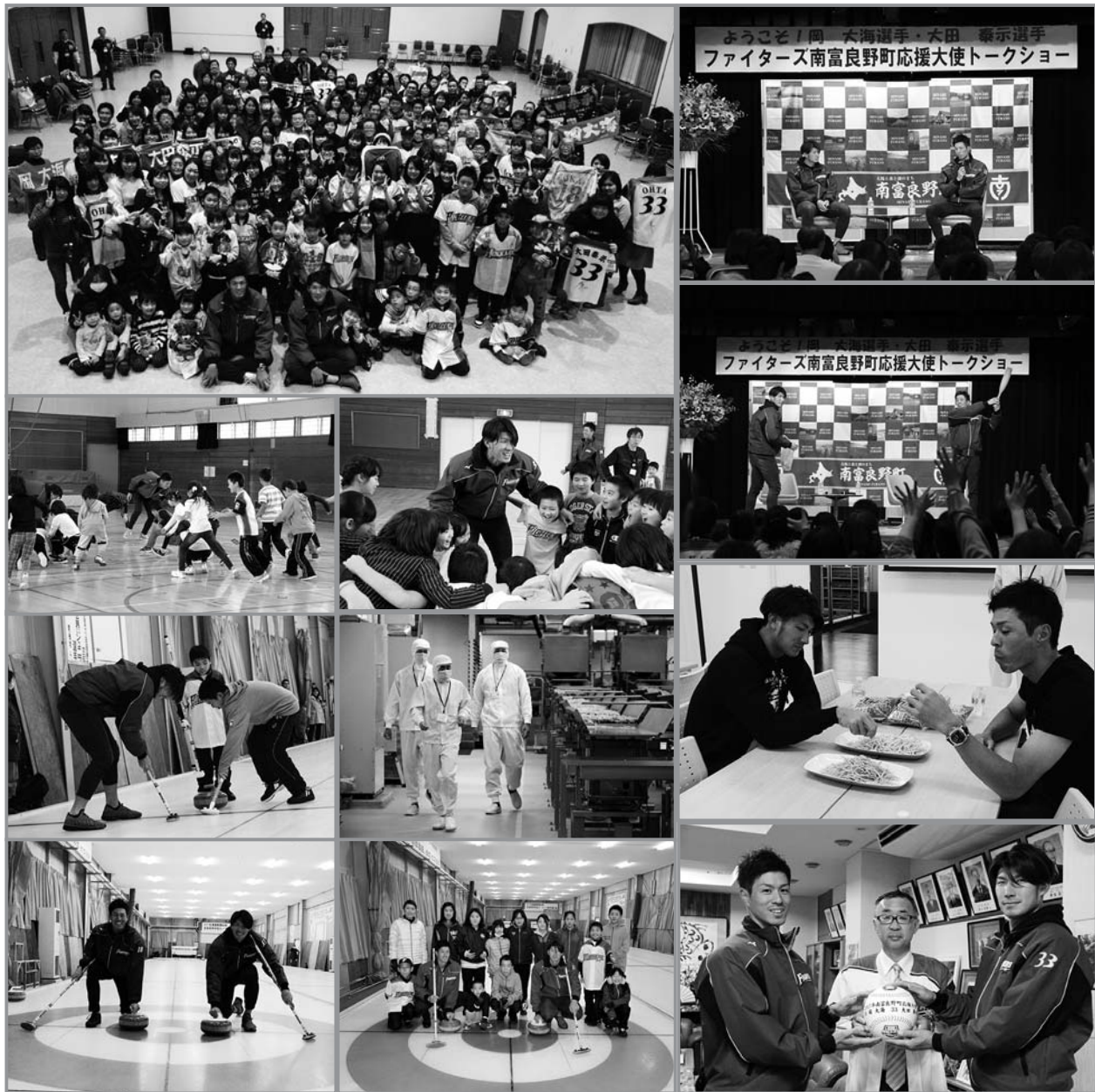
北海道日本ハムファイターズ南富良野町応援大使

岡大海・大田泰示選手がやってきた!

11月22日（水）2017年北海道日本ハムファイターズ南富良野町応援大使の岡大海選手、大田泰示選手が来町しました。

両選手は午後からジャングルクラブの子どもたちとゲームを通しての交流やシシラ富良野ポテトチップス工場を見学、また、初めて体験するカーリングを少年団と一緒に行いました。

18時から行われたトークショーには170名が集まり会場からの質問コーナーや抽選会等が行われ、ファンと交流を図りました。





自治会活動推進条例に基づく「移動町長室」が11月13日の金山地区を皮切りに11月21日の幾寅地区まで、町内5地区の会場で開催され、72名の町民の皆さんが出席されました。

この移動町長室は、行政の執行状況などの報告や、まちづくりに対する住民の方々の意見や提言を直接お聞きする機会として、各地区の町内会や自治会の協力をいただき実施いたしました。

各会場では、最初に池部町長から、昨年の豪雨被害の対策、本年度行政の執行状況として、高齢者見守りシステムの導入、子育て対策や町内商工業の振興、町民の生活支援事業、農用地整備、林業施策などの産業全般、生活環境の向上、道の駅再開発構想、安心・安全なまちづくりの推進、JR問題などを説明しました。

また、教育委員会が行っているICT機器の整備や生徒確保に努めている南富良野高等学校の各種振興策といった、現在町が取り組んでいる主な事業について説明を行い、ご理解とご協力をお願いしました。

その後、懇談に入り、出席

金山地区

意見・要望

空き家対策及び町の遊休施設対策について。

回答

個人所有の施設については町の補助制度を利用してほしい。町の遊休施設については計画的に取り壊し等取り進めます。

意見・要望

不在地主住宅の対策について。

回答

危険であると判断した場合が町が指導することも可能であるが、親類等にも対応していただくよう話をしていきたい。



◇各地区開催状況		
地区名	開催日	出席者
金山	11月13日	15名
北落合	11月14日	5名
下金山	11月14日	24名
落合	11月15日	18名
幾寅	11月21日	10名

意見・要望

金山地域においても若者定住が不安定であり、定住対策をお願いしたい。また、若者が就職しても、なぜすぐ町を離れてしまつのか、検証してほしい。

回答

金山地区に老人ホームを建設したが、若者の定住促進とまでは至っていないのが現状である。様々な理由があつて町を離れていく若者がいるようであるが、町と社会福祉協議会、大乗会と連携し、介護職の担い手対策を進めており、働いている人の処遇等検討している。町も様々な制度活用を含め担い手対策について検討を行っていきます。

北落合地区

意見・要望

昨年の豪雨災害で北落合パイロットに向かう右側の町道が未だ壊れたままになっているので復旧をお願いしたい。

回答

次年度に向けて対応します。

意見・要望

町道東幾寅線について復旧工事車両の通過などで道路の継ぎ目など状況が悪いので確

認をしてほしい。

回答

今後においても北海道の復旧工事関係の車両が通過することさらに傷むことが予想される。北海道とも協議し確認を行つたうえで検討していきます。

意見・要望

北落合地区の数カ所あるT字路に外灯を設置してもらえないか。

回答

確認含めて検討します。

意見・要望

落合におかつ町道でも昨年の豪雨災害で被害を受けているところがあるが復旧工事等行わないのか。

回答

法面の崩壊であり、災害復旧工事の対象にならなかった。次年度に向けて町単独の修繕として検討します。

意見・要望

農地の災害復旧後のフォロアアップについて4年間にわたつて災害復旧箇所における収量調査などを継続に行うとなっているが、具体的な内容について教えてほしい。

回答

ここていう4年間というのは毎年収量調査を行つたうえで土づくりについて関係機関と協議し検討を行っていきます。

意見・要望

パイロットのT字路から右側の道路状況が悪く、ただ均すだけでなく砂利を入れるなど対応してほしい。

回答

現地確認含めて対応します。

意見・要望

旧北落合小の後活用について、昨年農産加工施設の移転含めて話があったと思うが、進捗状況について教えてほしい。

回答

高齢者研修センターの施設については昨年の災害でセンター自体使用できなくなつた。調理加工の部門について当初旧北落合小での活用を内部協議を行つていたところだが、他地域の現況を含め意向をアンケート調査し、今後検討をしていきたい。郷土資料室についても併せて検討を行っていきます。

意見・要望

道の駅の新エネルギーについて、北海道の事業に認定されたとのことだが、この事業を使いどのように展開していくのか、組織等の構成や道の駅の構想も含めて教えてほしい。

回答

道の駅の再開発構想については、現在ある物産センターについては観光情報を含めたインフォメーション機能をレストランや買い物物の機能はテナントを設けていきたい。防災拠点としても位置付けを考えていることから大きく3つの施設を置く計画にしている。エネルギーについては近隣施設のエネルギー供給も含め新エネルギーを活かした施設を計画している。組織については関係機関も参画していただき取り進めていきます。

意見・要望

B団地にて道路脇の木が枝が伸びていて、トラクターやコンバインの通行に支障をきたしている。

回答

現地を確認させていただき対応します。

意見・要望



役場で助成金の手続きをする際、課税証明書等を提出しなければならぬが、他の課の助成金を受けるときも同様の手続きをしなければならぬ。役場内で情報共有を図り簡素化を図れないか。

回答

個人情報保護のため役場内で情報共有できない。各担当において各種証明がなぜ必要なのか説明するよう徹底します。

意見・要望

高校の授業料を無料化にできないか。

回答

国の基準に基づいて決められているため、一定所得以上の世帯からは授業料を徴収させていただきます。

意見・要望
防雪柵の撤去を早めにお願

回答
対応します。

意見・要望
やわらぎ公園の木々についてなぜ伐採したのか。

回答
昨年の豪雨災害でやわらぎ公園も被害を受け、川から流れた細かい土が公園全体についてしまい、人的な健康被害も懸念された。木々をそのまま残し土砂を撤去するのが難しくため、撤去を行いました。

意見・要望
北落合分館の水道がすぐ凍結するので対応をお願いしたい。

回答
対応します。

下金山地区

意見・要望
以前、西小プールの横にマ

メダスを設置していたと思うが、現段階で利用についてどのようになっているのか。

回答
以前は農家用FAX機能の一つとしてメダスの気象データがあつたが、数年前にFAX機器の更新を行わなくなった。JA本所でデータについては取り扱っている。

意見・要望
学校敷地にトラフが入っていないところがある。町の敷地というところで改良区は整備できない。トラフの整備を町でお願いしたい。

回答
現地確認させていただき対応します。

意見・要望
用水路等水利施設の老朽化が進んでいて、国営事業で修繕するよう関係機関と協議を行っている。今後取り進めていく中で町としてもご協力をお願いしたい。

回答
協力等行っていくます。

意見・要望
ふるさと納税について、専用サイトを利用し今後需要も



多くなると予測しているが、作俱楽内でも限られた人数で対応をしている。地域おこし協力隊の任期が30年7月で終わることから引き続き協力隊の派遣についてお願いしたい。また、荷物の発送も多くなることから梱包器の手配について協力をお願いしたい。

意見・要望
地域おこし協力隊については要望があれば配置について検討をしたい。梱包器についての購入についても検討をしていきます。

落合地区

急激な値上げについては考慮し、緩和措置等検討します。

意見・要望
農業における水の確保についてハウス等には水道水を利用している。自らボーリングを行い費用が掛からないようであれば行っていくたい。その際、町として相談に応じてほしい。

回答
対応します。

意見・要望
現在の農業情勢については多岐にわたっている。今後も多く事業が出てくると予想されるが、それに順応できるプロパー職員の育成について考慮いただきたい。

回答
行政と農業者が共に支え合い職員を育ててもらえるようお願いいたします。

意見・要望
町道の路肩の草刈りを行ってもらっているが、法面の草刈りのみでなく、雑木の処理をしてもらえないか。

回答
地域内でも協議していただき、町としてできること地域

るので舗装にしてもらいたい。

回答
検討します。

意見・要望
学校から国道までの歩道が除雪されていないことがある。通学前に除雪をお願いしたい。

回答
通学前に除雪を終わらせるよう対応します。

意見・要望
国道の交通量が増えてきて観光客が公衆トイレの場所がわかりづらいとの話を聞く。看板等の設置をお願いしたい。

回答
現地確認をさせていただき看板の設置等検討します。

意見・要望
高齢者見守りシステムについて、現在独居者のみの設置となっているようだが、高齢夫婦世帯についても対応してもらえないか。

回答
制度の拡充含め検討します。

意見・要望
老人憩いの家の周辺整備について老人クラブが夏は草刈、冬は除雪を行っているが高齢

で中学校の部活を終えて帰る際の設定時間である。冬ダイヤについて時間の調整は可能であるが、夏ダイヤについては調整が厳しいことから、デマンドバスのあり方含め全体の検討をしていきたい。

意見・要望
朝の歩道（国道）の除雪についてスクールバスが運行する前までに終わらせてもらえないか。

回答
国道の管理している開発局や委託業者にその旨要請します。

意見・要望
落合診療所が今年度で閉鎖する噂について。

回答
落合診療所の閉鎖について考えていない。ただ、現在医師1人体制で3つの診療所を運営しているため、次年度以降診療体制の見直しを検討します。また、幾寅診療所に受診する場合、外出支援サービスの利用をお願いします。

意見・要望
落合パークゴルフ場の後利用について。

化が進み、細部まで行き届いていないのが現状である。バスセンターや消防が併設されていることから町として地域として環境整備含め検討できないか。

意見・要望
今年度は熊の出没が多かったように感じる。通学路などにも出没していた経緯もあつたので次年度以降も町として協力してほしい。また、熊が出没した際は学校の送迎などバスで対応してもらえないか。

回答
猟友会等とも連携し協力します。出没の際のバスの送迎についても検討します。

意見・要望
デマンド（循環）バスについて、10月の大雪で幾寅からかなやま湖畔を経由できず、国道を廻った。金山保育所へ迎えに行った際、そのような連絡が入ってなかった。今後もしこのようないことがあると思うので、運転手等とも連絡体制を図ってほしい。

回答
地域全体において他の利用があれば町として協力したい。地域の皆さんの使いやすいように進めてもらいたい。

意見・要望
旧落合小学校の再利用検討委員会の設置について。

回答
2年前に開催し、以降行っていないので新たな意見を聴取するなど検討していきます。

意見・要望
落合地区の防災訓練の予定について。

回答
昨年の豪雨災害で甚大な被害を受けた落合地区について来年度防災訓練を実施するよう取り進めます。

意見・要望
防災訓練については、学校や会社など幾寅地区に集中していることから企業、学校を含めた全町規模の避難訓練を実施してみてもどうか。

回答
検討します。

意見・要望
奥落合で自衛隊の演習場ができるという噂があるが本当



か。

回答 そついった話はありません。

意見・要望

落合地区の魅力発信事業について、フェイスブックなどのSNSを活用し、落合に特化した魅力や情報発信など取り進めていきたい。

回答 地域で協議していただき、全体で取り組む機運を高めて欲しい。町としても協力していきます。



幾寅地区

意見・要望

除雪について南富良野小学校と幾寅保育所が併設されたので通学路の確保と除雪の体制について安全に通学・通所できるよう配慮願いたい。

回答 安全に通学・通所ができるよう配慮します。

意見・要望

郷土資料室の移動について町民体育館の多目的スペースを予定していると聞いている。利用している団体等もあることから移動箇所について再検討してもらえないか。



回答 町民体育館の利用状況等把握し他の場所も含め検討します。

意見・要望

幾寅地区数カ所で道路の補修を行っているが、町が行っているのか、業者が行っているのか。また、補修箇所については町と確認をとって行っているのか。

回答

空知川の災害復旧関連工事で、残土を運ぶ運搬通路補修で国が行っている。舗装箇所については国と町で協議して行っている。

意見・要望

JR問題について。電気系統の関係で東鹿越駅までの運行となっているようだが、落合駅まで開通することは不可能なのか。

回答

JRの説明としては札幌からの電気系統の制御が東鹿越駅まで、幾寅駅以降については帯広の制御となっている。町としては災害からの復旧を前提にJRに要望をしているところだが、JRは今後の展開が決まるまでは修理等行わないとのこと。

ないとのこと。

意見・要望

山畔地区の河川復旧について行っているのか。またその先の上流部についても3月まで終わるのか。

回答

完了する予定であり、残りの900mについても来年度工事発注する予定です。

意見・要望

やわらぎ公園の土砂堆積について今後どのようにするの。

回答

災害復旧の際に出た土砂の堆積場としている。堆積後の今後の活用方法については検討します。

意見・要望

農村公園の災害後の整備についてどのように考えているのか。

回答

道の駅再編構想に入っている、防災機能を備えた建物の建設について検討している。整備内容が決定次第、整備を行っていきます。

意見・要望

木田幸次郎の碑の移設について検討しているのか。

回答

移設について検討をしています。

意見・要望

地域高規格道路の関係について現在富良野で工事が行われているが、道東道との接続についてどのように考えているのか。

回答

議会及び関係機関と協議をしながら、町として最善の方法を検討していきます。



町制施行50周年企画

「木田 幸次郎」を知る！②

木田幸次郎は、三重県立農学校で農学を学び、明治34年平地の少ない故郷を離れ、北海道開拓を志し伊勢団体を組織して現在の南富良野町字幾寅へ入植した人物です。

時に幸次郎47歳であります。(敬称略)

◇開拓の始まりと苦労の様子

初めて南富良野に入ってきたのは、金山に砂金を取りに来た人たちと言われています。この人たちは、日高の方から占冠の山を越え金山のトナシベツ川に砂金を取りにきました。そのうち、砂金を採りに来ている人の中に、金山地区に家を作り住みつく人があらわれ、これが明治24年であり、南富良野の町が開かれるはじまりとなりました。砂金を取りにきていた人たちが行ったり来たりしているうちに、この町も多くの人たちに知られるようになり、開拓を目指す人があらわれ、空知川をさかのぼって住みつくようになりました。それから明治30年代になると、本州から団体でこの町に入ってきた中の一人が木田幸次郎です。

開拓に入った時には、昼なお暗い原始林に背たけほどの熊笹だらけでした。こんな状態の中で大きな木を切り倒し、木の根や笹の根を土の中からほり出し、それを燃やしながらかき一畝一畝土を起こして開拓していききました。その努力と苦労が実って、やがて、小麦やじゃがいも、ひえなどを作ることに成功しました。

このように、苦勞しながらも開拓が進んだのは、その指導の中心となった木田幸次郎や開拓に協力した人々のおかげといえます。

国立国会図書館で公開されている「**人士地位や教育がある人**」の近評「(明治31年発行)で**木田幸次郎**のことが次のように紹介されています。

木田 幸次郎氏 茅広江村(現在の三重県松阪市)氏は、幼い頃から人よりも頭の回転が速く学問を好みました。特に、農業に関する書物の研究に優れており、氏とわたりあえる者はいない。性格的に人知れず見えないところでよい行いをすることを重んじ、あえて表に出ることはしない。さらに勉強を積み、最近では哲学をも修め、究極的な真理を求めているとのことである。三重県農事試験場の技師に抜擢され従事していたが、今は辞めてふるさとに戻り、悠々自適の生活を送っていると聞いている。

長さ8m、大正8年(幸次郎65歳)に故郷の知人に送った手紙が後に発見されました。その手紙に書かれていることをわかりやすく要約しますと：

すぐにお礼を申し上げなければいけないところ、申し訳ございません。そもそも当地は11月から4月までの半年間は雪に覆われてしまい、することがなく苦しむほどひまなところ。しかし、住んだら住んだなりに用事もできるものです。数年前には産業組合を組織し、次第に活動が軌道に乗ってきました。50名の組合員の貯金を集金するため、毎月末二里の道のりを歩きまわすることを私の仕事としています。先日も集金に3日間を費やしてしまったため、お礼も大いに遅れてしまいました。

「ひまなれば ひまが中にも いそがはし たのまれもせぬ 世話を焼くとして」

今日は、あなたからの手紙を開き何度も読ませていただきました。読めば読むほど、あなたの親切な言葉に対するお礼は言葉に表せないほどであり、まして、手紙などに書けるはずありません。あなたからの手紙を読みながら涙にむせんでおりました。

「朝々に くくり枕は めれにけり 古里人の あつきなさに」

この老いばれでも1年に一つずつ歳を重ねるもので、先日もある方に、私は何歳になったのだろうと尋ねたところ、その方からは65歳ですよという答えが返ってきたので大変驚きました。あなたももう60歳くらいなのではないかと思いましたが、どうでしょう。人生とは、なんと儚いもの。18歳はついこの間のことだと思っておりました。もう60歳とは。人間も還暦を過ぎる年齢になったら人生もそろそろ終わりですね。これまでの節分で歳の数だけ豆を食べなければ、このように歳をとらなかつたはずですね。今までなんという思い違いをしてきたのかと後悔しております。

ところで、あなたはどうかお過ごしですか。私は近頃、大変体力が落ちてしまいました。一昨年末では、麦俵くらいはかついでいましたが、今ではとてもかつげない腕になってしまいました。白髪はそれほど多くはありませんが、顔にはたくさんしわが刻まれてしまっています。

「新玉の 年たちかわる たびごとし しわの数増す面の皮かな」

と一句詠んでみました。視力の方はいかがでしょう。私はここ10年間、眼鏡がなくては読書もできません。今は、14度の眼鏡を使っております。

「老いぬれば 恋しき物は 杖眼鏡 とは言うものの十八もよし」



富良野消防署南富良野支署
☎52-2119 FAX52-2979
✉fs-nanpu@vesta.ocn.ne.jp
災害案内 ☎52-3119

しょうぼう広報 ほのお

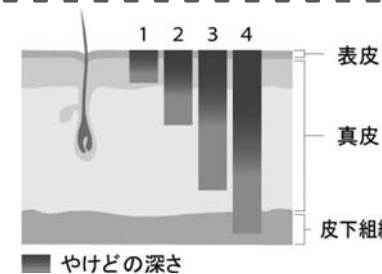
低温・高温やけどに注意！！

▶やけどとは？

やけどは医学専門用語として「熱傷」とよばれ、熱による皮膚や粘膜の外傷を言います。やけどは、からだ全体の何割がやけどしたか、皮膚の表面だけが影響を受けているのか、それとも皮膚の深いところまで影響を受けているのか。つまり、『面積』と『深さ』によって軽症と重症に分けられます。

▶皮膚の断面とやけどの深さと傷み

- 1 皮膚が赤くなる。ヒリヒリする。
- 2 痛みが伴い、水ぶくれができる。
- 3 痛みが伴い、傷あとが残りやすい。
- 4 痛みは少ない。皮膚が白くなる、または黒くなる。



▶応急手当と子どもへの対策

- ・冷たい水で15分から30分くらい冷やす→痛みをやわらげる。
- ・水ぶくれは破らない→感染症になる可能性がある。
- ・衣服は着たまま水で冷やす
→無理に衣服を脱ぐと、やけど部分の皮膚と一緒にはがれることがある。
- ・氷、氷のうで直接長時間冷やすと凍傷になることもあるので注意。



▶低温やけど

- ・体温より少し高めの温度（44℃～50℃）のものに長時間触れ続けることにより、皮膚の奥深くでじっくり進行してしまうので、症状が見た目でわかりにくいことや、痛みを感じにくいことがあるので軽症と勘違いしてしまいがちです。
- ・湯たんぽ、使い捨てカイロ、電気毛布などが低温やけどになる原因としてあげられます。
- ・皮膚の薄い高齢者や寝返りが出来ない乳児、麻痺などで手足が動かせない人が低温やけどになりやすい。



南富良野支署出動件数（平成29年1月～11月末現在）
救急出動 111件（内ドクターヘリ要請件数21件）
火災出動 1件（内他市町村応援出動1件）
救助出動 0件

平成29年12月27日発行 南富高新聞 第9号

南富高新聞

第9号
発行
南富良野高等学校

国際交流派遣事業について

3月21日に日本を出発し、22日から29日までの8日間をオーストラリアのブリスベンで過ごし、30日に帰国（帰町は31日）します。日中はブリスベン近郊の学校で、バディと呼ばれる現地生徒と学校生活を共にし、授業などに参加します。その他の時間はホストファミリーと共に過ごし、英語力の向上だけではなく、オーストラリアの生活・文化・習慣などを学びます。選考の結果、派遣生に選ばれる6名（最大）は、本校の教育振興会の助成を受けることができます。平成29年度派遣生に選ばれた生徒たちは、まもなく事前学習に入ります。



3学期の主な学校行事

（1月～3月）



○スキー授業（1・2年生）
1月25日、2月1日
2日間かけて、国設南ふらのスキー場で実施します。



○ボランティア活動
2月2日
町内施設で、感謝の気持ちを含めて一生懸命取り組みます。



○第66回卒業証書授与式
3月1日
たくさんの方を学んだこの南富良野高校を卒業し、それぞれの道を歩んでいきます。



○国際交流派遣事業
3月21日～31日
11日間、オーストラリアのブリスベンにホームステイします。

シリーズ学校だより(180)

各学校の取り組みを紹介します。

▶▶南富良野高等学校▶▶

部活動紹介

～ボランティア同好会～

私たち南富良野高校ボランティア同好会は男子六名、女子五名、顧問二名の計一三名で活動しています。部活動と両立し、月1回程度の活動を行っています。皆様のご理解とご協力をいただき、昨年度も活動することができました。今後とも応援をよろしくお願いいたします。



部活動紹介

～書道同好会～

書道同好会は、男子二名、女子七名で活動しています。会員みんなの目標は様々です。



「もつと専門的に書道がしてみたい」「書道の経験がないからやってみよう」「字が下手だから、検定の勉強をして少しでも上手になりたい」「墨を使って芸術的に色々やってみたい」モットーは「楽しく、為になる書道」です。主な活動としては、文部科学省後援の硬筆・毛筆書写検定の受検、学校祭での展示、全道学校書道展への参加等があります。毎週金曜日の部活動終了後に活動していますが、検定や大会前などは、臨時の活動も行います。どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

ふれあいクリスマス会（12月8日）

町社会福祉協議会（森敏範会長）主催の「なんぷ・ふれあいクリスマス会」が保健福祉センターみなくで開催されました。

クリスマス会では歌やボーリング、輪投げ等が行われました。最後にビンゴ大会が行われ、当たった方にはサンタから一足早いクリスマスプレゼントが贈られ参加した方々はイベントを楽しんでいました。



地域の皆さんともちつき（12月9日）

南富良野西小学校ではもちつき集会在地域のお年寄りや保護者総勢40名を招いて開催されました。

もちつき集会では、児童が田植えから収穫・脱穀の体験を通じてとれた30kgの「はくちょうもち米」を使い、児童全員が老人クラブの皆さんと共に餅つきを行いました。

ついた餅はきなこ餅やあんこ餅、お雑煮など児童が育てたもち米の味は格別だったようで、みんな笑顔で食べていました。



コカ・コーラ等を寄贈（12月11日）

北海道コカ・コーラボトリング株式会社が町社会福祉協議会及び南富良野大乘会に対し、コカ・コーラやいろはす等の清涼飲料水49箱を寄贈しました。

今回で6回目となる寄贈では、高齢者や障がい者の施設等で幅広く活用いただきたいとの趣旨で行われたもので、大乘会の各施設や幾寅・金山デイサービス等に配付されました。



サンタと一緒にもちつき（12月12日）

幾寅保育所園児と幾寅寿倶楽部（加藤哲夫会長）の交流会が幾寅老人憩いの家で行われました。

はじめに、サンタの衣装をまとったおじいちゃんが登場し、一緒に餅つきや輪投げ、ゲームなどを行い、園児たちは終始笑顔で楽しいひとときを過ごしました。



防災活動車の交付（12月13日）

公益財団法人日本消防協会から南富良野支署（消防団）へ防災活動車の交付がありました。

今回の交付は、一昨年の豪雨災害を受けた町として日本消防協会へ申請を行い交付決定を受け、北海道では札幌市と南富良野町の2箇所交付されました。

車両は支署及び消防団の防災活動に使用されます。



このコーナーでは、地域や学校で行われるイベント行事などを紹介します。

皆さんの身近で行われている楽しい催しなどありましたら、企画課広報統計係（☎52-2115）またはEメール（koho@town.minamifurano.hokkaido.jp）までお知らせください。

カメラレポート

CAMERA REPORT

高齢者事業団設立20周年（11月22日）

町高齢者事業団（菅原勝夫理事長）設立20周年記念式典が保健福祉センターみなくで行われました。

高齢者事業団は町内公共施設の管理や草刈、除雪など高齢者の働き口として平成9年に設立しました。

記念式典では、これまでの活動をまとめた記念誌の配布があり、菅原理事長が「高齢者でも社会の担い手の一員として元気で楽しく、年齢を重ねたい」と挨拶がありました。



「なんぷ」の今を伝えよう（11月24日）

町と北海道新聞社の主催で物産展と写真展「なんぷの今を伝えよう」が札幌市の北海道新聞社本社で行われました。

町制施行50周年の記念と豪雨災害から復興に取り組んでいる今を伝え、多くの支援に感謝することを目的に開催されたイベントには、豪雨被害や復旧状況の写真展示や本町の特産品を販売、本町出身者や災害ボランティアでお手伝いいただいた方など約800人が訪れ、会場内は賑わいを見せていました。



ボールに集中・熱気あふれる（11月26日）

町教育委員会が主催する「第36回町民ミニバレーボール大会」が町民体育館で開催されました。

大会には、町内の各地区の愛好者や職場など8チーム50名が参加し、2つのブロックに分かれて予選リーグと各ブロック上位2チームによる決勝トーナメントが行われ、熱戦が繰り広げられました。

○結果 優勝 ポテトB（幾寅）
準優勝 ミニオンズ（幾寅）
第3位 しもきんぼーるず1（下金山）



札幌南ふらの会総会開催（11月27日）

札幌南ふらの会（星澤幸子会長）平成29年度総会が札幌市内のホテルで開催されました。

総会には池部町長が来賓として挨拶を述べた後、事業報告並びに活動計画が承認されました。また、札幌南ふらの会から南富良野町に対し、保健福祉センターみなくホールの横看板の寄贈がありました。

アトラクションでは本町出身演歌歌手石上久美子さんが美声を披露、なごやかな雰囲気の下、総会が終了しました。



新春特集

「みなみふらの」の2017年を振り返って

町民の皆さん、あけましておめでとうございます。昨年は、皆さんのご家庭や職場では、どんな1年でしたでしょうか。新春特集として、昨年の主な出来事を振り返ってみました。



7月 かなやま湖太陽と森と湖の祭

- 2日 大乗会スポ・レク交流会
- 8日 「RUN伴」で町内リレー
- 29日・30日 第45回かなやま湖太陽と森と湖の祭典
新・ご当地グルメグランプリ開催



8月 協働主 南富高部井さんカーン高校総体4位入賞

- 7日 子ども七夕まつり
- 8日 南富高カーン部照井咲頼さん高校総体4位入賞
- 29日 福祉スポーツ大会
- 31日 豪雨災害から1年南富良野町防災の日制定



9月 地域防災訓練

- 1日 農作物作況調査
- 4日 地域防災訓練・金山ダム完成50周年記念講演会
- 11日 ふれあいフェスタ
- 24日 フォレストタウン記念植樹祭



10月 わがまち入場券販売

- 2日 町内郵便局との包括的連携協定締結
- 6日 幾寅駅「わがまちご当地入場券」販売
- 12日 衆議院議員総選挙
- 27日 敬老会



11月 町制施行50周年記念式典

- 1日 南富良野町町制施行50周年記念式典
- 9日 新井満さん文化講演会開催
- 17日 町内小中学校一歩園ジュニア自然環境賞受賞
- 22日 ファイターズ応援大使南富良野町訪問



12月 山口剛史選手オリンピック壮行会

- 3日 男子カーリング日本代表山口剛史選手平昌冬季オリンピック壮行会
- 20日 プレミアム付商品券販売開始

今年 戌年

2018年は戌年。十二支の11番目に数えられています。大正11年・昭和9年・昭和21年・昭和33年・昭和45年・昭和57年・平成6年・平成18年生まれの皆さんが戌年です。

戌年生まれの方の性格は、人に対して優しく、明るい性格は誰からも好まれ、人付き合いが上手です。自由な振る舞いから楽家のようにも見えますが、堅実で頑固な部分も持ち合わせていると言われています。

戌という字は、刃物で作物を刈り取ってひとまとめに縛る様子を表しています。前年の酉が収穫直前の状態を表している字なので、戌はその実りを収穫している状態ということです。もともと十二支は人の成長過程を表していて11番目の戌は最終的な結実の年になります。ちなみに亥が最後では？と思うかもしれませんが、亥は新しい12年のサイクルに向けてすでに助走を切っている状態なので、戌が実質的な最終年と言われています。

過去の戌年 大正11年：ソビエト連邦（現：ロシア）成立、昭和9年：東京宝塚劇場開場、昭和21年：日本国憲法公布、昭和33年：東京タワー竣工、昭和45年：日本万国博覧会（大阪万博）開幕、昭和57年：500円硬貨発行、平成6年：関西国際空港開港、平成18年：第1回ワールドベースボールクラシック開催（日本優勝）などがありました。



1月 成人式

- 4日 消防出初式
- 6日 平成29年新年交礼会
- 8日 平成29年成人式
- 30日～2月3日 本部町交流団来町



3月 「絆」火文字

- 1日 歌手大黒摩季さん南富良野小でミニライブ
- 12日 スキー場で火文字「絆」開催
- 24日 今野遙也くんスキージュニアオリンピックカップ出場
・各小学校・中学校・高校卒業式・保育所卒園式



2月 かなやま湖ジュニアジャイアントスラローム

- 7日 平成28年度水防功労者国土交通大臣表彰受賞
- 9日 南富良野高カーリング部全国大会アベック出場
- 11日 第36回かなやま湖畔ジュニアジャイアントスラローム競技大会
- 13日 自衛隊協力会南富良野支部女性部結成



4月 南富良野町町制施行50周年迎える

- 1日 南富良野町町制施行50年
- 7日 山口剛史さん平昌冬季オリンピック男子カーリング出場決定
- 11日 林野火災予防消防対策協議会開催
・各小学校・中学校・高校入学式・保育所入所式



5月 016 大賞・洪水調節賞授賞

- 12日 本部町から町内小中学校にアセローゼリー届く
- 17日 自治会代表者会議
- 28日 金山ダム日本ダムアワード2016「ダム大賞」受賞
・各地区、団体によるクリーン作戦実施



6月 串内牧場入牧

- 2日 全道高体連カーン大会開催
- 26日 串内牧場入牧
- 26日～30日 町内小学6年生が沖縄県本部町を訪問
・各地区で運動会、中学校体育祭
・各地区で花いっぱい運動を展開

質 問 事 項	全 国	小学校	全 国	中学校
家の人に学校の出来事を話す	78.1	81.3	74.3	74.0
家で、計画を立てて勉強している	64.5	62.6	51.5	51.8
学校に行くのは楽しい	86.3	81.3	80.9	70.3
学校のきまりを守っている	92.6	93.8	95.2	88.8
最後までやり遂げうれしかったことがある	94.8	100.0	94.7	81.4
難しいことでも、失敗を怒れないで挑戦している	77.4	93.8	71.0	55.5
自分には、よいところがあると思う	77.9	75.1	70.7	59.2
人の役に立つ人になりたい	92.5	87.6	91.9	88.9
将来の夢や目標を持っている	85.9	81.3	70.5	66.6

家庭での生活・学習は、小・中学校ともに基本的な生活や家庭での学習習慣についてはほとんどが全国平均を上回った数値となっています。

学校での生活・学習について、ほとんどが全国平均より低い結果となっていますが「学校のきまりを守っている」で、小学校は全国平均よりも高い結果となっています。

関心・意欲・態度等について「最後までやり遂げうれしかったことがある」「難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦している」については、小学校では全国平均より高い結果となりましたが、中学校では低い結果となっています。

「自分には、よいところがあると思う」については、小学校、中学校ともに全国平均よりも低く、自己肯定感がやや低い結果となっています。

3 課題と今後の取り組み
①学力は、小・中学校ともに各科目のB（活用）がA（知識）より平均正答率が低い傾向にあり、知識・技能を活用する場面を増やし、思考力・判断力・表現力を育む授業に取り組みます。
②家庭での生活・学習では、家庭での学習時間は小・中学校とも取り組み時間が少ない傾向にあります。宿題や予習・復習など、授業と関連した家庭学習の取り組みを工夫していきます。

4 家庭へのお願い
①お子さんが望ましい生活習慣を身につけるため、積極的にお子さんとかかわりましょう。
②テレビやビデオ、DVDの視聴やテレビゲーム、インターネット等に費やす時間については、各家庭でお子さんと話し合い、少しずつ減らしていきましょう。
③家庭学習は、学年×10分+10分取り組ませましょう。
学校での授業内容を定着させるには、学年×10分+10分の家庭学習が必要です。勉強する時間を決めて取り組むことのできる環境を親子で一緒につくりましょう。
（中学1年生は80分、中学2年生は90分、中学3年生は100分になります）

○今回の調査を踏まえ、小中高連携教育を推進していくとともに、学校、家庭、地域との連携、啓発に取り組んでいきますので、皆さんも子どもたちが学ぶ姿を温かく見守ってください。

※平成29年度学力全国学力・学習状況調査における南富良野町の結果はホームページでも掲載します。

教育委員会通信

学校教育係・生涯学習係
☎52-2145

平成29年度全国学力・学習状況調査 南富良野町の結果は？

全国の子どもたちの学力状況を把握するために行われている「全国学力・学習状況調査」が4月18日に町内の小学6年生・中学3年生を対象に行われました。

その調査結果をもとに、町内の児童生徒の状況についてお知らせします。

なお、今回の調査でわかるのは、子どもの学力の全てではないことをご理解ください。

1 調査の内容
1 教科に関する調査（国語、算数・数学）
◇主として「知識」（A）に関する問題
◇主として「活用」（B）に関する問題
2 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査
◇児童生徒に対する調査
・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の様子などに関する調査
◇学校に対する調査
・指導方法に関する取り組みや人的・物的な教育条件の整備の状況などに関する調査

2 調査の結果
1 児童生徒の学力の状況について
①小学校
算数Aは全国平均正答率を上回っています。国語A、B、算数Bは全国平均正答率を下回っています。
②中学校
国語A、B、数学A、Bが全国平均正答率を下回っています。

科目	町	全道平均	全国平均
国語 A	73.0	74.0	75.0
国語 B	54.0	57.0	58.0
算数 A	80.0	78.0	79.0
算数 B	36.0	44.0	47.0

科目	町	全道平均	全国平均
国語 A	72.0	77.0	78.0
国語 B	67.0	72.0	73.0
数学 A	55.0	64.0	65.0
数学 B	38.0	44.0	49.0

2 児童生徒質問紙の傾向について

※共通質問92項目のうち「生活習慣の基本に関わるもの」「家庭と学校の連携が必要なもの」を抜粋しています。

質 問 事 項	全 国	小学校	全 国	中学校
朝食を毎日食べている	95.4	93.8	93.2	96.3
毎日、同じくらいの時刻に寝ている	79.8	81.3	75.6	81.4
毎日、同じくらいの時刻に起きている	91.2	100.0	92.4	96.3

子育て支援センター「ぷっこ」だより

～☆☆明るく元気な子にそだちますように☆☆～

☎52-2315

子育て支援センター ☎090-5985-4339

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

子育て支援センターは今年も親子が楽しんで通える場所となるよう、色々な企画を用意したいと思います。保護者同士、子ども同士の交流の場として、ぜひあそびに来てください。お待ちしております♪。

☆0歳・1歳ぷっこ合同☆



「ファーストサイン」の育児講演会がありました。

☆1歳ぷっこ☆



歌に合わせてバルーンあそびをしました♪

☆ぷっこクラブ☆



親子で身体を動かしたりダンスを楽しみました。

☆親子体操教室☆



親子で楽しく身体を動かしました。

保育所の元気な子どもたち

幾寅保育所

お天気の良い日は、お散歩にでかけました。
2歳児つくし組は、駅までお散歩。ぼっぼやの汽車の前でみんなで「ハイチーズ！」
おしゃべりしながら歩くのはとても楽しい時間です。



金山保育所

12月2日(土)にもちつき会がありました。お父さん達が子ども達と一緒に餅をつき、お母さん達と調理のさえちゃんの愛情たっぷりのお雑煮やゴマきなこ・納豆餅などお腹いっぱい食べ大満足な子ども達。心もお腹も大満足な一日になりました。



こんにちは
保健師です!
保健福祉課保健指導係
☎52-2211

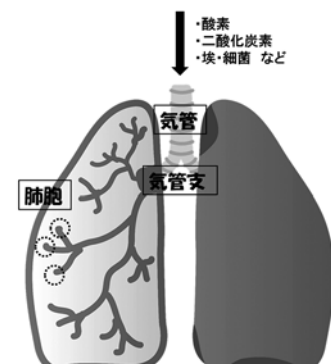
なぜ肺にがんができるの？



先月号に引き続きがんの特集です。今月号は肺がんのお話です。肺がんは、男性では10人に1人、女性では21人に1人が生涯で肺がんになると言われています。

◆肺の仕組みと働き

私たちのからだの全ての細胞は酸素を必要とし、特に脳細胞は無酸素状態に弱く、5分が限界です。肺はその酸素を体内に取り入れ血液の中に送り、逆に二酸化炭素を血液から受け取り体外に出す仕事をしています。鼻と口から入ってきた空気は、肺の気管・気管支・細気管支を通して肺胞へと運ばれます。肺胞の薄い壁から毛細血管を通して全身へ運ばれます。



◆肺の特徴

肺は、空気中に含まれている物質が直接肺胞まで届かない仕組みで、気管支にある線毛によって粘液にとらえられた異物が痰として外に出るようになっています。

また、肺胞はブドウの房のような形をしており、空気が入ってくると膨らみます。この特徴的な形により表面積が大きくなるため効率よく酸素を取り入れることができるようになっています。

◆有害物質との関係

空気中には、酸素や二酸化炭素などの他に、タバコの煙や大気汚染物質などが混ざっています。それらの有害物質が気管支に入ると、炎症(気管支炎)を起こします。炎症によって線毛は抜け落ちてしまいます。気管支をすり抜けた有害物質は肺胞まで届き、傷つけます。これらの有害物質が肺胞を構成する細胞の遺伝子を変えてしまった時、細胞はがん細胞へ変化し、それが増えていくことで肺がんになります。

南プミニドックでは、肺がん検診を行っています。肺がんを予防するためにはまず自分の肺の状態を知ることが大切ですので、定期的に受けるようにしましょう。何か不明点などありましたら保健師へお声かけください。

地域貢献活動

町などが発注する建設工事を受託した次の業者より地域貢献活動として町内の環境整備等を行っていただきました。ご協力に対し厚くお礼申し上げます。町ではこの度の地域貢献活動に対し感謝状をお送りしています。

業者名	貢献活動等内容
草野作工(株)	防災対策及び地域安全のため南富良野町へ高額寄附
荒井建設(株)	金山地区小果樹園管理棟の雨水処理 金山地区コミュニティセンター駐車場区画整理 松井地区排水路の堆積土砂撤去
道路工業・山伏経常建設共同企業体	幾寅地区の舗装補修及び 保健福祉センターみなくる駐車場区画整備
新谷建設(株)	松井地区排水路の堆積土砂撤去
(株)廣野組	松井地区排水路の堆積土砂撤去
(株)丸善建設	松井地区排水路の堆積土砂撤去
大北土建工業(株)	松井地区排水路の堆積土砂撤去
(株)アラタ工業	川上地区排水路の堆積土砂撤去



寄附・寄贈

次の方々から寄附・寄贈がありました。皆さんのご厚志に対し紙上をもって厚くお礼申し上げます。
南富良野町へ

○札幌市 高塩 英子様

○札幌市 本部町婦人連合会様

○沖縄県 三六、五一二円

○まちづくり応援寄附金として

○釧路市 稲垣 弓子様 二万円

○東京市 新田 義則様 一万円

○社会福祉協議会へ

○幾寅 南富良野町商工会女性

○部様より社会福祉協議会の運営

○に活用する寄附として

二〇、五九五円

一味園からまて園・こころ園・ふくしあへ

○北落合 高橋 美智子様

○幾寅 太田 礼子様

○幾寅 尾形 アイ子様

○幾寅 熊坂 幸子様

○幾寅 佐藤 知子様

○幾寅 塩貝 宏子様

○幾寅 直原 福光様

○幾寅 鷹嘴 充子様

○幾寅 谷口 トシ子様

○金山 高松 光子様

○富良野市 五十嵐 政博様

○富良野市 岩本 奨様

○富良野市 北村 肇様

○富良野市 佐藤 實様

○富良野市 白澤 英二様

○富良野市 武田 八重子様

○富良野市 幕田 和子様

○美瑛町 美瑛町をつなぐ育成会

○浦幌町 大野 健一様

○江別市 藤井 文子様

○札幌市 奥田 充様

○札幌市 菅井 昭子様

○北広島市 大西 和明様

○小樽市 前北 啓子様

☆お誕生おめでとう

幾寅 佐藤 笑香 平成29年11月9日生まれ

落合 服部 紫祇 平成29年11月26日生まれ

★お悔やみ申し上げます

幾寅 下家 末子(85) 平成29年11月16日逝去

幾寅 安西 富士夫(66) 平成29年11月18日逝去

幾寅 山田 長悦(88) 平成29年11月18日逝去

南わたしたちのまち

(平成29年11月末日現在)

人口 2,568人(△4)

男 1,293人(△2)

女 1,275人(△2)

世帯数 1,411戸(△5)

() 内は前月比